

教授会議事録

日時：平成28年3月7日（月）14時00分から16時55分

場所：電気通信研究所大会議室

議事に先立ち、人事異動者から挨拶があった。

議長から人事異動について報告があった。

平成28年2月9日（火）開催の定例教授会議事録について承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) 部局長連絡会議

議長から、2月16日開催の部局長連絡会議について、資料に基づき以下のとおり報告があった。

- ①第三期中期目標・中期計画（年度計画）
- ②「業務運営改革」の進捗状況
- ③学部入学定員管理の厳格化
- ④平成27年度における研究費不正使用防止コンプライアンス教育の受講状況
- ⑤国立大学法人東北大学総長研究支援技術賞の創設
- ⑥准職員・時間雇用職員の無期転換
- ⑦メンタルヘルス不調による病気休暇・休職に係る取扱いの見直し
- ⑧勤務実績不良者・不適格者等への対応等の見直し
- ⑨東北大学MOOC検討タスク・フォース検討結果報告
- ⑩総長裁量経費（卓越した大学院拠点形成に向けた博士課程学生への支援事業）
- ⑪国際高等研究教育院名称変更
- ⑫平成27年度総長教育賞
- ⑬平成28年度AO入試・特別入試出願及び実施状況（報告）
- ⑭平成28年度一般入試出願状況（報告）
- ⑮東日本大震災により被災した東北大学入学志願者等の入学検定料の免除
- ⑯学際研究重点拠点
- ⑰リサーチ・アドミニストレーター制度
- ⑱学術情報整備（電子ジャーナル等）
- ⑲災害復興新生研究機構シンポジウム
- ⑳会計実地検査
- ㉑承継卒年俸制度適用状況
- ㉒特別招聘プロフェッサーの称号付与に係る候補者の推薦

㊸平成28年度外国人教員等雇用促進経費

㊹冬季電力需給対策の実施状況

㊺標的型攻撃メール対応訓練

(2) 研究所長会議

議長から、研究所長会議について説明があった。附置研究所若手アンサンブルプロジェクトを来年度も継続して実施することとなったとの報告があった。また、現在通研での担当は助教1名であるが、所としてのバックアップも検討する必要があるとの報告があった。

研究所連携について、概算要求等も行えるように、連携についての具体的なネーミングを考案する予定であるとの報告があった。

(3) 研究推進本部運営委員会

議長から、研究推進本部運営委員会について説明があった。日本学術会議のマスタープランについて、公募が開始されている旨報告された。また、東北大学の軍事・国防等に関連する研究助成に関する基本的な考え方について、今後文系部局も含む体制を図り検討するとの報告があった。

(4) URA 連携協議会

東北大学のブランド戦略について説明があった。大学のロゴの使用、商標登録の現状について説明があり、東北大学コミュニケーションセンター（仮）が開設され、このセンターで統一的に戦略的な情報発信を行うとの説明があった。

(5) 国際交流委員会

国際交流協定について、大学間協定の新規が3件、更新が8件、また、部局間交流協定について、新規が10件、更新が8件、廃止が1件あったとの報告があった。また、ホームページの拡充等について情報提供があった。

2. 運営会議等報告

(1) 将来計画委員会

将来計画委員会について、資料に基づき説明があった。平成28年度以降の研究部門について説明があった。

(2) 研究企画委員会

以下の報告があった。

①共同プロジェクト研究、産学共同研究推進型について、その理念、サポート方法等について審議している。

②共同プロジェクト研究発表会について、学生の参加が少かった。

③来年度の概算要求に向けた新たなプロジェクト等を検討中である。

(3) 人事委員会

資料に基づき、卓越研究員の制度について説明があった。

(4) 安全衛生委員会及び安全管理室

2月16日開催の安全衛生委員会について、高圧ガス安全管理内規について検討し、本会議において審議予定であるとの報告があった。

(5) 建物環境委員会

建物環境委員会について、資料に基づき共通研究スペースの貸与について説明があり、希望者は、申請書を用度係まで提出願いたいとの説明があった。また、東北学院大学へ売却した敷地に建設中の施設は、3月15日に竣工する予定であるとの報告があった。本館地下室の管理運営等の議論を行っているとの報告があった。

(6) 総務委員会

来年度の通研要覧の作成について説明があり、併せて協力依頼があった。

(7) ナノ・スピンの実験施設運営委員会

分室の設置について本会議において審議予定であるとの報告があった。また、来年度の共通スペースについて使用方法が決定したとの報告があった。

(8) ブレインウェア研究開発施設運営委員会

ブレインウェア研究開発施設長の候補者が決定したとの報告があった。また、現員については、来年度も継続する予定であるとの報告があった。

(9) IT-21センター運営委員会

IT-21センター長の候補者が決定したとの報告があった。また、運営委員について報告があった。

3. 学際重点研究拠点申請について

議長から、学際重点研究拠点の概要について説明があった。申請後にヒアリングを行う予定であるとの報告があった。また、申請書の内容について一部修正があった。

4. 電気通信研究機構について

電気通信研究機構について、資料に基づき下記の報告があった。

- ①平成28年4月1日付で特任教授（研究）を採用することについて審議し、承認を得たこと。
- ②来年度の運営委員について審議し、承認を得たこと。
- ③東日本大震災から5年が経過したことで、多数のシンポジウム等が行われるので、参画することとなっていること。

5. スピントロニクス学術連携研究教育センターの設置について

議長から、スピントロニクス学術連携研究教育センターの設置について、資料に基づき説明があった。大学の関係会議において審議後、平成28年4月1日に発足予定であるとの報告があった。

6. その他

(1) 職員及び学生の受賞について

議長から、資料に基づき、職員及び学生の受賞について説明があった。

(2) プレスリリースについて

資料に基づき、プレスリリースについて説明があった。

(3) 受託研究員の受入について

議長から、資料に基づき、受託研究員の受入について説明があった。

(4) 受託研修員の受入について

議長から、資料に基づき、受託研修員の受入について説明があった。

(5) 民間等との共同研究の受入について

議長から、資料に基づき、民間等との共同研究の受入について説明があった。

(6) 研究所等研究生の受入について

議長から、資料に基づき、研究所等研究生の受入について説明があった。

(7) 第2期中期目標中期計画の教育研究評価について

第2期中期目標中期計画の教育研究評価について、現状と今後のスケジュールについて説明があった。

(8) 第3期中期目標・中期計画について

第3期中期目標・中期計画について、資料に基づき、新規の事項を中心に説明があった。

(9) 運営協議会コメントへの対応について

運営協議会コメントへの対応について、資料に基づき説明があった。

(10) 電気系TA・ジュニアRA負担金について

議長から、電気系TA・ジュニアRA負担金について、説明があった。研究室からの直接の負担はないとの説明があった。

(11) 情報機器の持ち出しに関する方針（案）について

情報機器の持ち出しに関する方針（案）について、資料に基づき説明があった。また、要保護情報、要安定情報について説明があった。

(12) 研究費不正使用防止コンプライアンス教育の受講について

議長から、研究費不正使用防止コンプライアンス教育の受講について、全員受講したとの報告があり、併せて謝辞があった。

(13) Pure について

Pure（研究者著作論文データベース）の概要について説明があった。内容について、12月に情報の確認等を依頼したが、まだ修正がなされていないとの報告があり、確認をお願いしたいとの依頼があった。

II. 協議事項

1. ブレインウェア研究開発施設長の選出について

次期ブレインウェア研究開発施設長についてブレインウェア研究開発施設運営委員会より提案があったことが説明され、審議の結果、これを承認した。

2. IT-21センター長の選出について

次期IT-21センター長についてIT-21センター運営委員会より提案があったことが説明され、審議の結果、これを承認した。

3. 准教授の任用について

准教授の任用について、誘電ナノデバイス研究室より准教授選考委員会の設置について依頼があったとの説明があり、審議の結果、これを承認した。

4. 准教授（部局ビジョン枠）選考委員会報告

准教授（部局ビジョン枠）任用について、説明があった。詳細について資料に基づき説明があり投票の結果、これを承認した。任期は3年とし、延長後は2年とするとの説明があった。また、分野名について、資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

5. 特別昇任准教授の任期延長について

特別昇任准教授の任期延長について説明があった。詳細について資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。任期は2年とすることとした。

6. 助教の再任について（評価委員会報告）

助教の再任について説明があった。資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。任期は3年とすることとした。

7. 助教（プロジェクト特任）の継続について

助教（プロジェクト特任）の継続について説明があった。詳細について資料に基づき説明があり審議の結果、これを承認した。任期は2年とすることとした。また、資料に一部訂正があった。

8. 特任助教の任用について

特任助教の任用について説明があった。詳細について資料に基づき説明があり、審議の結果、単年度雇用、上限3年として任用することでこれを承認した。

9. 教員の兼務について

議長から、学生実験B及びプログラミング演習Bに関する助教の兼務について資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

10. 非常勤研究員の任用について

議長から、非常勤研究員の任用について資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

11. 平成28年度外国人研究員（客員部門）の任用について

平成28年度外国人研究員（客員部門）の任用について、資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。外国人教員雇用促進経費については、平成28年度についても措置されることとなり、また平成29年度についても継続を検討するとの説明があったので、今後採用される予定の外国人研究員については、特段の理由がない限り、本経費にしてもらいたいとの依頼があった。

12. 研究室の名称変更について

研究室の名称変更について、資料に基づき説明があった。半導体スピントロニクス研究部・研究室において、名称をスピントロニクス研究部・研究室とすることについて提案があり、審議の結果、これを承認した。

13. ナノ・スピン実験施設分室の設置について

ナノ・スピン実験施設分室の設置について、資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

14. 内規の新設・改正について

東北大学電気通信研究所の研究部門における研究分野に関する内規の改正について、資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

東北大学電気通信研究所高圧ガス安全管理内規の新設、東北大学電気通信研究所化学物質等管理内規の改正について、それぞれ資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

議長から、東北大学電気通信研究所共同研究施設装置等利用内規の改正について、資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

15. 副所長、所長補佐の指名について

議長から、副所長、所長補佐の指名があった。

16. 平成28年度委員会等委員について

塩入教授から、平成28年度委員会等委員について、資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

17. 機動的な研究グループの申請について

機動的な研究グループの申請について説明があった。設置の詳細について資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

III. その他

1. その他

(1) 共同プロジェクト研究発表会報告

2月25日に開催された共同プロジェクト研究発表会、懇親会の参加人数等について報告があり、併せて謝辞があった。

(2) 平成28年度通研国際シンポジウム開催予定に関する調査について（第2回）

平成28年度通研国際シンポジウム開催予定に関する調査（第2回）について、資料に基づき説明があった。

(3) 東北大学 電気・通信・電子・情報 同窓会東北支部総会・講演会ならびに懇親会のご案内

東北大学 電気・通信・電子・情報 同窓会東北支部総会・講演会ならびに懇親会の案内について、資料に基づき説明があり、併せて参加依頼があった。

(4) RIEC Cafe の開催について

RIEC Cafe が3月11日に開催されるとの説明があった。

(5) 次回の開催について

平成28年4月12日（火）14時から開催することとした。

以 上